

いよいよ始まる議会のインターネット録画放映

議会ＩＣＴ化推進会議で検討されてきた市議会のインターネット録画放映を、令和元年第３回定例会分より開始しました。

市議会本会議で録画された映像資料をインターネットを利用して配信しています。

映像配信の開始日は、定例会の閉会後、およそ７日後（土日、祝日を除く）となります。

ふじみ野市議会 録画放映

検索



右のQRコードから市議会HPにアクセスできます。



予算・決算常任委員会の新設

議員全員が決算審査に参加

第２回定例会より予算・決算常任委員会が設置され、今定例会では、これまで７人の委員による特別委員会で行われた決算審査から、予算と同じように議員全員が参加する方式に改められました。これにより慎重かつ充実した決算審査が行えるようになりました。

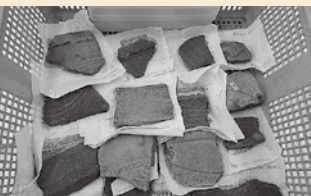
ふじみ野市の動き

地域探訪

ふじみ野市の遺跡 遠い昔の物語（上）

編集委員が訪ねました

ふじみ野市は、多摩川がつくった扇状地である武蔵野台地と荒川の低地にまたがって位置しています。古くは今から約１万５０００年前の旧石器時代以降、近代に至るまで人々が残した暮らしの痕跡や遺物が数多く出土しています。社会教育課文化財保護係の岡崎裕子さんにインタビューしました。



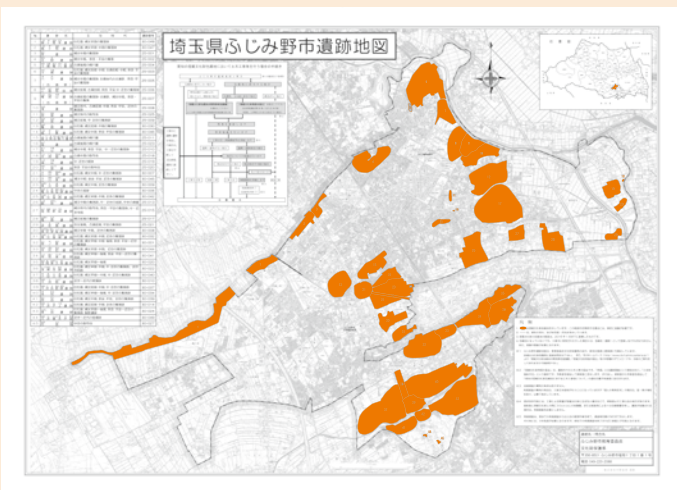
市内には、埋蔵文化財包蔵地として遺跡の範囲に指定されている場所が45カ所あります。こうした場所です工事などが行われる際は、届け出に基づいて発掘調査を行っています。

◎ １年間でどのくらい発掘調査を行っていますか。

▲ 平成30年度は39件の試掘調査をしました。そのうち、3件について本調査を行いました。

◎ 発掘した出土品は、どこで公開されていますか。

▲ 年１回、最新出土品展として展示を行っています。また貴重なものは、上福岡歴史民俗資料館・大井郷土資料館で保管・展示を行っています。



平成30年度 一般会計決算討論 賛成多数で可決

賛成

まちづくりが高く評価されている

青藍会 原田雄一 議員

歳入では、子育て世代を中心とした転入超過率が県内でもトップクラスで、市税が順調に伸びている。

歳出では、福岡江川の内水滞留軽減を図る雨水浸透施設の設置、滝地区へのゲートポンプの増設、排水ポンプ車の購入、集中管理型防災倉庫を設置した。

保育・教育分野では、民間保育園や認定子ども園など3施設の運営が開始、小・中学校大規模改造工事が実施され教育環境の改善が着実に進んでいる。

また、スポーツ施設では第２運動公園の抜本的な整備工事が実施された。今後のまちづくりに期待する。

賛成

持続可能な財政運営に注力

公明党 島田和泉 議員

人とのつながりを大切にする事業や心身の健康状態を育み持続する取り組みなどが、事業計画に準じて開催され成果を収めていることから当初目標が達成できていると評価する。

市の財政状況を安定させるため自主財源の確保や経常経費の圧縮など、多様な取り組みを今後も継続することで財政指標の改善も実現し、財源においては優位な起債となる合併特例債の終了後も基金の管理運用などを確実に実施することで、事業効果を最大に発揮されることに期待し、賛成とする。

賛成

支援制度で社会の変化に対応

会派外の議員 民部佳代 議員

文化施設の基本構想・基本計画の策定など、市民が行き交う施設の整備が進められた。地域振興基金の造成など、合併の特例も生かし後年度負担に配慮している。

特に福祉総合事業では、支援の対象からこぼれ落ちていた人を支える体制ができたことを評価する。8050問題のように家族の中で抱えてきた問題が、高齢化や雇用の流動化で社会の問題として向き合わなければならないようになってきた。今後は人材の確保やノウハウの蓄積に取り組んでほしい。

反対

未来への投資に財源の有効活用を

日本共産党 塚越洋一 議員

５億円近い実質単年度収支と134億円もの基金がありながら、子育てと高齢者などへの支援が不十分なことと、将来の人口減少時代へ向けての戦略的投資に豊かな財源が有効に活用されていない。

また、財政運営の安定のために必要最小限度の基金を持つことは当然だが、あまりにも過剰な基金を留保財源として長期に持ち続けて資金を寝かせてしまうことは、政策展開の消極性につながり、せっかくのチャンスを生かせなくなってしまう。

賛成

財政指標等の活用で健全な行財政運営を

信政会 西 和彦 議員

市税収入も伸び着実に自主財源が増加している。徴収率も向上し、収入未済額の低下など滞納対策の成果を評価したい。歳出でも第２運動公園などの整備事業も計画的に実施され、民間保育園などの整備充実による待機児童の解消に努められたほか、大井子育て支援センターの業務開始など子育て支援策の総合的な推進を評価したい。今後、財政状況の厳しさが予測される中、財務書類や財政指標を活用した効果的、効率的な行財政運営をお願いする。

賛成

市民の安全安心を守る行財政運営を評価

会派外の議員 金濱高頭 議員

歳入では市民税の徴収率について、前年度の96.2％から上昇し97％となった。８年連続で上昇となり大いに評価できる。歳出では第２運動公園の整備が行われ、上福岡東口駅前整備も暫定的とはいえ見通しがたった。引き続き、市民の安全と安心及び地域力と環境の向上が担保される取り組みを継続的に進めていくことが必要と考える。次年度では大型の建設事業が予定されており、これまで以上の計画的かつ効率的な事業執行に取り組んでほしい。